

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1000

ファイル No. 334

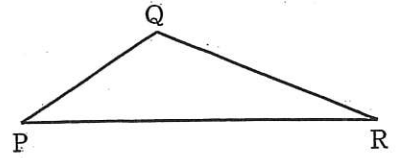
23-0 進行グラフと

その応用

中受ゼミ G

1

右の図のような山があり、A君はPを出発し、頂上Qを通過してRまで行きます。B君は、A君と同時にRを出発し、Qを通過してPまで行きます。2人が山を登る速さは、A君が毎分36m、B君が毎分30mです。A君がQに着いたときB君はQの600m手前におり、その6分後に2人は出会いました。B君がQに着いたときA君はRの700m手前におり、A君がRに着いてから15分後にB君がPに着きました。



- (1) A君の山を下る速さは毎分何mですか。
- (2) QからRまでは何mありますか。
- (3) PからQまでは何mありますか。
- (4) B君の山を下る速さは毎分何mですか。

2

A 町と B 町の間には C 町があり、A 町から C 町までの道のりと、C 町から B 町までの道のりの比は $5:3$ です。午前 9 時に、太郎君と次郎君がそれぞれ A 町、B 町を同時に出発し、太郎君は A 町から B 町へ、次郎君は B 町から A 町へそれぞれ向かいました。次郎君は午前 9 時 12 分に C 町を通過し、それから 3 分後に太郎君は C 町を通過しました。また、2 人は C 町から 0.6km はなれた所ですれちがいました。このとき、次の問いに答えなさい。ただし、太郎君と次郎君はそれぞれ一定の速さで歩くものとします。

- (1) 太郎君と次郎君の歩く速さの比を最もかんたんな整数の比で表しなさい。
- (2) A 町から B 町までの道のりを求めなさい。